Computers and Communications

夢の架け橋

お客様と当社をもっと強く結びつけ、ご要望をさらに深く受け止めて、より大きなご満足をお届けしたい。
この情報誌を架け橋として、コンピュータ アンド コミュニケーション

MITANIお客様情報誌
2018年
75号

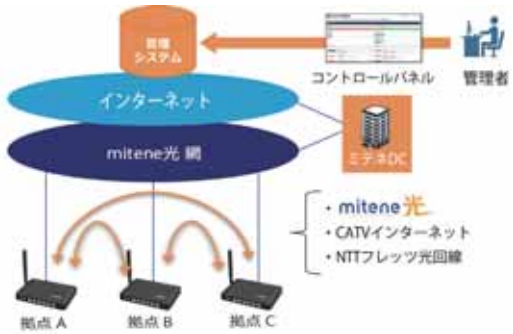
□製品紹介
□ビジネスソリューション
e2-movE クラウド
■ユーザー訪問
修道中学校・修道高等学校 様
シン・エナジー株式会社 様
■ミタニノヒトビト／部門紹介
■ゆめの博士「ビットコイン」

製品紹介

三谷商事の新製品をご紹介致します。

複雑で面倒なネットワーク構築を簡単にするクラウドソリューション

mitene RRMS
(Remote Router Management Service)



ルータをネットワークに接続するだけで、自動的に設定情報をインストール・確認を行い、誰でもすぐにVPN通信を開始することができるサービスです。

クラウド上の管理画面から全拠点のルータの稼働状況を確認・一括管理でき、異常を検知した場合はアラートメールを通知します。ルータの購入は不要で故障した場合は無償で交換致します。VPNだけでなく、無線LANなど利用目的に合ったプランを必要な期間だけ契約して利用いただけます。

■お問い合わせ
ミテネインターネット株式会社
0776-20-3195
(但しご対応時間は平日 9:00 ～ 17:00)
メール：info@mitene.or.jp
https://www.mitene.co.jp/

シンプルな操作で複数の画像を一括で処理！鮮明な画像を得ることが可能！

Magical Fine

Magical Fineは米国マサチューセッツ工科大学(MIT)にて開発された、DHP(微分ヒステリシス)アルゴリズムに基づいたエイリアスのない画像強調ソフトウェアです。X線CT・SEM・蛍光画像などに特に効果を発揮します。一般的な輝度や空間フィルターによる画像改善では得られない鮮明な画像を得ることができます。画像撮影をされているすべての方にお奨めできるソフトウェアです。

■お問い合わせ
情報システム事業部
ビジュアルシステム部
0776-20-3570
http://www.mitani-visual.jp/
※ホームページにお問い合わせフォームがございます。

これで解決!! ビジネスソリューション BUSINESS SOLUTION

数多くのお客様からのリクエストにお応えし、ついに「e2-movE クラウド」をリリースいたします(2018年11月予定)。クラウドでありながら、デスクトップアプリケーションの操作性をそのままに、またクラウドならではのサーバーレス、低料金を実現いたしました。

e2movE クラウド

e2-movE 販売管理

弊社の永年にわたる建材販売業のノウハウとユーザー様からの声を注ぎ込んだe2-movEシリーズのコアパッケージです。建材業界特有の伝票入力形式や現場別の単価算出機能、現場別請求管理や与信管理など建材販売業に必要な機能が数多く盛り込まれております。

e2-movE 工事管理

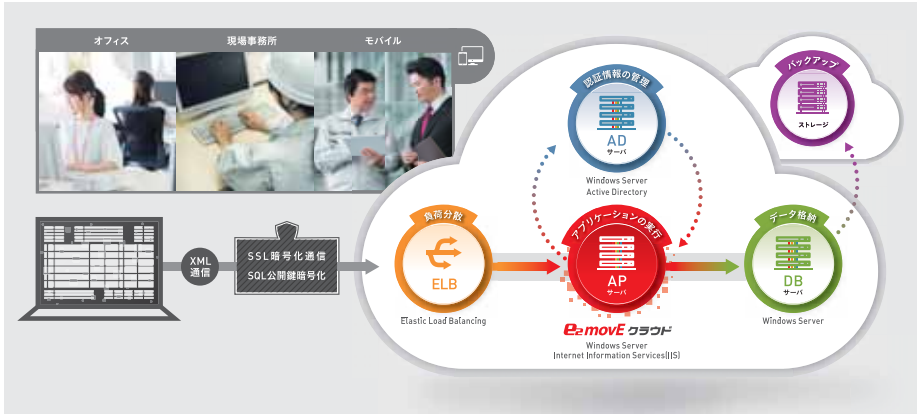
販売管理システムとシームレスに連携した、建設業、工事業のお客様向けの工事原価管理システムです。工事台帳を元に実行予算管理、工事の採算や進捗状況の把握、外注業者様や資材業者様への発注から支払管理までワンストップで提供します。

e2-movE 建設会計

工事物件情報・契約情報・回収予定情報・原価情報・請求情報・入金情報をまとめて把握し、建設・工事業の業務プロセスを一元管理します。協力業者様への発注を工事原価と捉え、予算残を早期に把握し、原価データからの未成工事支出金への自動仕訳や売上計上時の未成工事支出金から完成工事原価への振替及び出来高から工事売上への自動仕訳など、建設・工事における会計業務の効率化に貢献します。

その他多彩なオプションラインナップ

支払査定を効率化する「支払査定オプション」、建設現場の労務や損料を管理する「出面管理オプション」、現場経費などをスピーディーに承認し、工事原価にシームレスに反映できる「ワークフローオプション」など、この他にも様々なオプションを取り揃えております。お客様の様々なご要望に応じて低コストで最適なシステム運用をご提案いたします。



■お問い合わせ先　情報システム事業部 パッケージビジネス推進部　0120-188-022 受付時間：平日 9：00～17：30

e2-movE　検索

ユーザー訪問

修道中学校・修道高等学校 様

広島駅から約 4 キロの市街地にある修道中学校・修道高等学校様。近年、校内 ICT 環境の拡充に力を入れられていることを受け、レゴのプログラミング学習教材『マインドストーム』、ノートパソコン『Chromebook』、2in1 型タブレット導入などの支援をさせていただきました。

中学 教頭
くらしたかずなり
藏下 一成 氏

■お客様よりひとこと

2017 年の初めごろに三谷商事さんと知り合う機会を得て以来、教育現場での ICT 活用について多くの情報を提供いただいています。マインドストームや Chromebook などは、生徒各自が試行錯誤しながら筋道を立て「やりたいこと」を見いだす道具として最適で、未来を生き延びるための力に通じるものだと考えています。

DATA

修道中学校・修道高等学校

所在地：広島市中区南千田西町 8 番 1 号
ＵＲＬ：https://www.shudo-h.ed.jp/
ＴＥＬ：082-241-8291(代)
設立年：1725 年

マインドストーム：モーターを備えたプログラムが組み込めるブロックやセンサー、レゴブロック、ギアやタイヤなどのレゴ・テクニックの部品の組み合わせで、ロボットや他の機械、または対話システムを組むためのレゴ社の商品セット。(写真左)

技術科でのレゴ導入で生徒の取り組み前向きに

中学校技術・家庭科の技術分野「情報とコンピュータ」の一環としてプログラミングを取り入れる修道中学校様。2017 年 9 月の『マインドストーム』導入以前は、マイクロソフト『Office』搭載のプログラミング言語「VBA」を使い、電卓などのアプリケーションを作成する授業を行っていたといいます。「生徒各自が個人でアプリを開発するような授業となり、個人間のスキルのバラつきが生じていたのがかねてからの課題でした」。教諭の矢野真司氏は振り返ります。教材見直しに当たりマインドストームを選んだ理由について、矢野氏は「見た目がかっこいいから」と、にっこりしながらズバリ一言。「子どものころレゴで遊んでいたという生徒も多く反応は上々ですね。電卓のように画面内だけで完結するのでなく、自作のプログラムでリアルなモノを動かせることにも魅力を感じているようです」。

授業では矢野氏が、ループ、条件分岐、変数などを組み合わせた「ミッション」を生徒に提示。生徒 2 ～ 3 人が 1 グループとなり、ロボットにミッションをクリアさせるプログラムを作成していきます。「グループ内の生徒たちが話し合い、プログラムのつまずきを乗り越えている場面をよく見るようになりました。導入前の課題だったスキルのバラつきもかなり改善されたように感じます」と笑顔を見せます。

Chromebook 導入を機に学修支援サービス積極活用

同じ時期、修道中学校・修道高等学校様に導入されたのがグーグルの『Google Chrome OS』を搭載したノートパソコン『Chromebook』です。校内には以前よりデスクトップパソコンを設置したコンピューター室が稼働していますが、授業における ICT 活用が進む中で教員の希望通りに教室を使えない場面がしばしば起きており、新たな ICT 環境の構築が課題になっていました。

教頭の藏下一成氏は導入の背景について「2015 年夏、教員向けに授業での使用する事を想定した Wi-Fi 環境の整備を行ったことが契機となりました。コンピューター室に出向かなくても生徒が使えるデバイスがある。そういう授業風景を教員に体感してほしかったのです」と解説。

また「三谷商事さんは、Windows タブレット、iPad、Chromebook など全てワンストップで対応、数多くの導入ノウハウもお持ちで安心でしたし、営業の方の決め細やかな対応も導入の決め手でした」と、導入の経緯について語ってくれました。

Chromebook を 1 人 1 台用いて、外国人講師とのオンライン英会話の授業も行われている。

導入に当たり、6 学年計約 1800 人の生徒と約 120 人の教職員全員に、Chromebook 利用に必要なクラウドサービス『G Suite』のアカウントを発行。マイクロソフトのディレクトリサービス『Active Directory』を併用し、スピーディかつ安定したアカウント管理を行っています。校内 ICT 環境の管理を担当する友田孔平氏は、数あるノートパソコンから Chromebook を選定した理由として「アカウント管理の簡便さ」を挙げます。Chromebook 導入を検討する上での懸念材料となる Office アプリケーションなどの互換性についても「実用上問題ないですね」と藏下氏。「文書作成や表計算などの基本機能は『Google ドキュメント』『Google スプレッドシート』などでまかなうことができます。

教員は Chromebook を授業のさまざまな場面で取り入れたいと考えており、クラウドで提供される学修支援サービスを必要に応じて使えるのもオンライン利用前提の Chromebook ならではと感じています」。

「1 人 1 台環境」整備が開始 反転授業への展開も

2018 年度より新たな取り組みが始まりました。マインドストームによるプログラミング授業や、Chromebook による ICT 活用の効果などを基に、校内における「1 人 1 台環境」の整備がスタート。3 年生（＝中学 3 年生）・4 年生（＝高校 1 年生）各自に 2 in 1 型の Windows タブレットを購入してもらい、日々の学習に活用しています。2018 年 9 月からは他学年は BYOD、2019 年度からは Windows 端末の購入学年が増える予定です。タブレットにはマインドストームのほか、MIT メディアラボが開発したプログラミング学習環境『Scratch』、電子辞書などをインストールし、反転授業への展開も。友田氏は「自分のマシンを持つことで『学びの道具』としての愛着が湧くのではと思います。

今後の校内 Wi-Fi 環境拡充に伴いさらに活用範囲が広がるでしょうね」と期待を込め、「生徒の ICT リテラシー向上にさらに力を注ぎたいです」とプランを描きます。

創立以来「責任ある自由」を校風に掲げ、各界に優秀な人材を輩出している修道中学校・修道高等学校様。

藏下氏は「私たちが行っているのはあくまでも ICT 環境の整備。その環境の上で教員たちがどのような学びの仕組みを載せ、生徒の多様性をいかに引き出していくか。これからが正念場です」と力を込めます。当社は今後も様々な形で、修道中学校・修道高等学校様のサポートをさせていただきます。

修道中学校・修道高等学校
事務室 総務課
友田 孔平 氏

■担当者様のコメント

Chromebook は起動が速く、サインイン一つで個人の使用環境をすぐ復元できる点がいいですね。アカウント管理も通常業務で使うブラウザなどで行うためトータルコストを抑えられることが魅力です。

修道中学校・修道高等学校
情報課教諭
矢野 真司 氏

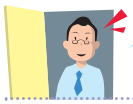
■担当者様のコメント

マインドストームは、電卓のように画面内だけで完結するのでなく、自作のプログラムでリアルなモノを動かせることが魅力のひとつで、生徒の反応も上々ですね。

情報システム事業部
文教営業部・関西文教課
河合 良浩

■担当営業マンよりひとこと

お客様の”教育にＩＣＴを使い倒す”お手伝いをさせていただき光栄です。導入後のこれからが本番と気を引き締め、導入効果を高められるよう努めて参ります。



ユーザー訪問

シン・エナジー株式会社 様

神戸市を拠点に再生可能エネルギー発電事業や電力販売事業などを手掛けるシン・エナジー株式会社様。本社オフィス移転を機に、当社では PBX（構内電話交換機）やメールなどの通話・通信環境のクラウド移行をサポートさせていただきました。

シン・エナジー株式会社
執行役員
中村 靖 氏

■お客様よりひとこと
「働き方改革」のキーワードの下でさまざまな取り組みを行う中で、通信・通話環境のクラウド化を提案してくださり、先進的なオフィスを作ることができました。必要な物品を手際よく手配してもらえましたし、導入したクラウド PBXやメール環境などを安定した状態で使うことができています。信頼のおけるパートナー企業様という印象です。

DATA

SymEnergy
シン・エナジー株式会社

所 在 地：神戸市中央区御幸通 8-1-6
　　神戸国際会館 14 階
U R L：https://www.symenergy.co.jp/
T E L：078-600-2660(代)
業務内容：
【エネルギークリエーション領域】
　太陽光発電事業、地熱発電事業、
　小水力発電事業、バイオマス発電事業、
　メタン発酵ガス発電事業
【エネルギートレード領域】
　電力の売買、需給管理
【エネルギーセービング領域】
　省エネルギー支援サービス、
　エネルギー管理システムの開発・販売
従業員数：167 名　拠点：7 拠点

「携帯 2 台持ち」の不便無くすクラウド PBX の利便性に魅力

2017 年 10 月、同市東灘区から三ノ宮駅近くの神戸国際会館内にオフィスを移転されたシン・エナジー株式会社様。PBX の刷新に至った経緯について、総務人事部の和家昌平氏はこう振り返ります。

「本社移転となるとイチから PBX を構築する必要があり、イニシャルコストがかさむという懸念がありました。移転に当たりフリーアドレス制導入の構想もあり、電話やインターネットなど通信環境の無線化が課題として上がっていたということもあります」。

約 2 年前からのお取り引きが縁で「PBX の無線化を考えている」というご相談をいただいた当社は、スマートフォンを内線電話としても使えるクラウド PBX を提案しました。交換機機能をクラウド化し、インターネットを介して内線・外線電話や転送などを行うというシステムです。

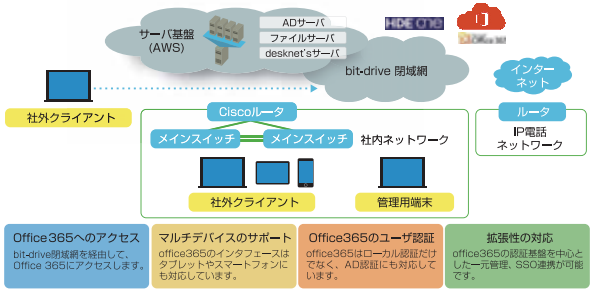
和家氏とともにプロジェクトを進めた中村欣秀氏は「社内電話に PHS を用いる方法も考えましたが、社員によっては PHS と通常使用のケータイとの 2 台持ちになってしまいます。クラウド PBX は三谷商事さんからの提案で初めて知ったのですが、ネットがつながる環境ならどこでも内線電話が使えるという点にメリットを感じました」と話します。

帯域保証型のネット回線で従来と遜色ない通話品質確保

導入から約 10 カ月。同部で利用サポートなどを担当する井上永理香氏は「従来の固定電話と使い勝手が異なり、当初 1 カ月くらいは『保留の方法が分からない』などの問い合わせがあったのですが、今ではすっかり慣れました」と振り返り、「内線電話番号のリストをクラウド上で一括管理できるという点がいいですね」と笑顔を見せます。

クラウド PBX 導入に当たってはデータ通信系と音声系の回線を完全に分け、音声系として新たに帯域保証型の回線を契約しました。中村氏は「今までの内線電話とほぼ遜色なく使えていますし、青天井だった電話代がある程度抑えられるなどの効果も見え始めています」と話し、和家氏も「拠点の移転・増加に伴う PBX 移設・増設が不要で、弊社のように多拠点展開する企業にとってメリットが大きいですね」と強調します。

ネットワーク構成図　社内ネットワーク全体を見据えたネットワーク設計を実施して、既設システムに影響を与えることなく、スムーズにシステムを更改いたします。



Copyright（C）2018, mitani corporation. All rights reserved.

ゲートウェイシステム併用し Web メールの安全性強化

クラウド PBX の安定稼働を受け、2018 年 3 月にはメール環境もクラウド上に全面移行しました。導入したのは、マイクロソフトのクラウドサービス『Office 365』による Web メールです。

シン・エナジー株式会社様ではそれまで、社内の各 PC にオープンソースのメールソフト『Thunderbird』をインストールし、レンタルサーバ業者のホスティングサービスを利用したメール環境を運用していました。

クラウド型のメールサービスは Office 365 以外にもありますが、和家氏らが重視したのは「Thunderbird にできるだけ近い操作性でメールが送受信できる」ということ。いくつかのサービスを比較検討する中、当社が提案した Office 365 を採用していただけました。

Web メールはネットにつながる環境ならどこでも読み書きできるというメリットがある反面、ログイン情報が社外に流失したり、ダウンロードした添付ファイルが思いもよらないところに残るおそれもあります。業務上多くの個人情報を扱う同社にとって、「Web メールによる利便性向上」と、「端末にできるだけデータを残さないメール運用」との両立が課題となりました。

そこで当社は Office365 のセキュリティを強化するゲートウェイアプリ『HDE one』を合わせて提案。社内 PC や社用スマートフォンに証明書ファイルをインストールし、証明書がないデバイスからのアクセスを拒否するような仕組みを構築しました。

「サーバに接続しながらメールを参照するため『新幹線の中ではつながりにくい』などの声もありましたが、PC からもスマートフォンからも同じ送受信履歴を見ることができ、トータルの利便性は上がっているようですね」とは井上氏の言葉です。

シン・エナジー株式会社様はクラウド PBX や Office 365 などのほか、ファイルサーバを社外に設けるなどクラウド化に前向きに取り組んでいます。社内資源を外部に預けることに二の足を踏む企業様に向け、執行役員の中村靖氏からクラウド化を勧める言葉をいただきました。「手前味噌ではありますが、電話まで含めたクラウド化は先端を行く事例ではと自負しております。

資産をできるだけ持たないという経営は時流にもかなっていますし、当社が取り入れたフリーアドレス制などの働き方改革や、災害など緊急時における BCP（事業継続計画）の観点からも有効ではないかと考えます」。

シン・エナジー株式会社
総務人事部 副部長
和家（わけ） 昌平（しょうへい） 氏

■お客様よりひとこと
「すばらしい提案をしていただけた」という印象です。クラウド PBX 導入時はテスト期間があまり取れず若干のトラブルもあったのですが素早い対応で助かりました。何より弊社から徒歩約 10 分という距離がいいですね（笑）。

和家氏とともにプロジェクトを進めた中村欣秀（よしひで）氏（左）と井上永理香氏（右）

◀情報システム事業部
関西支店
坂本 賢一

■担当営業マンよりひとこと
急成長する貴社をとりまく環境は激変し続け、当然情報システムについても万事スピードをお求めと存じます。各種対応は「スピード感」を強く意識し後れをとらぬよう、精一杯貴社の背中を追い駆けます。

◀情報システム事業部
東京支店
堀部 康士

■担当営業マンよりひとこと
今回の先進的な取り組みを構築できたのも、シン・エナジー様のご協力があってこそであり大変感謝しております。当たり前に利用できるシステムだからこそ、引き続きしっかりとご支援させて頂きます。

ミタニノヒトビト

2018年春に入社した、三谷のユニークな新入社員をご紹介します。

情報システム事業部
システム部
早志 優里

私は自分の中にあるスキルを活かして人の役に立ちたいと思っています。これまで趣味のピアノを活かして音楽ボランティアを行なったり、語学力を活かして留学生に日本語指導を行ってきました。

情報部門を希望したのも新しいスキルを身につけることで自分にできることを広げたいと思ったからです。営業同行を通じて、お客様の要望に対してどういうシステムで応えられるかなどに対し経験と広い視野を持って向き合ってくことが大切であると感じました。私も早く仕事を身につけてお客様に最適なソリューションを提供できるようになりたいです。

情報システム事業部
公共システム営業部
テクニカルシリューション課
高段 玲奈

大学で所属したフィギュアスケートの大会で氷上に立つ感覚は、今の仕事そのものだと感じます。練習だけでなくコーチや仲間、氷、歓声があって一つのプログラムが出来あがります。公共では営業、TS、メーカーがあって一つの案件が成り立ちます。そして個々の力がとても大きく作用します。

現状は頼りになる先輩方の優しさに支えられながら日々の課題をこなす事で精一杯ですが、早く一人前のTSになれる様に頑張りたいです。そしていつか、氷上で感じたようなチームで一つの成果を作り上げるというやり甲斐の中で働きたいです。

情報システム事業部
福井支店
テクニカルソリューション課
棚橋 良将

「北陸の商社」が当時、就活生の私が三谷商事に抱いていた印象です。石川の就活イベントでフラっとブースに立ち寄ったのが出会いでした。そこで説明を聞いているうちにここの情報部門で働きたいと思い応募したことを覚えています。

IT分野に関して知識が無く分からないことの連続ですが、先輩方に聞くと丁寧に教えていただける環境に感謝しています。まっさらな分小さなことでも理解、解決できると達成感があります。今はまだ何もできない私ですが、福井支店でじっくり力をつけ、三谷商事を「日本の商社」にできるよう邁進してまいります。

情報システム事業部
ビジュアルシステム部
開発課
藤田 昌暉

「勝手にしやがれ」という自由さに惹かれ三谷商事に就職しました。学生時代から、他人に流されず自分のアイデアを形にする事が好きで、私が設計したマシンはロボコンで全国優勝しました。化学の研究でも世界初の分子を合成し、その原著論文は優秀論文に選ばれました。この独創性を生かし、今後は世界売上No.1の画像解析ソフトを開発し、画像解析分野を牽引することが夢です。

実はこの夢を抱いたのは、21年ぶりに再会した父がレンズ分野の第一人者として本まで著していたからです。まずは特許1報！着実に私にできることを増やしたいです。

情報システム事業部
東京支店
塚本 耕司

「Carpe diem」という私の好きな言葉があります。洋画をご覧になる方はご存知の方もいらっしゃると思いますが、Dead Poets Society という映画に出てくるセリフの一つです。「その日を摘め」今日という1日、そして今というこの瞬間を大切に使えという意味が込められています。目標を持ち長い道のりを歩むことも大切ですが、私は目標が未来を作るのではなく、この瞬間の積み重ねが未来の自分を作り上げるのだと思います。今はまだ半人前以下ですが、この瞬間を全力で走り、先輩方に追いつき追い越していきます。息切れには気をつけます。

部門紹介

iビジネス推進部

iビジネス推進部は2017年10月にビジネスパートナー営業部と技術管理部が統合された新設の部署で、5つの課から構成されています。iビジネス推進部が掲げる目標はストックビジネスの割合を引き上げる事です。

そのために、大容量通信回線の販売、テレワーク環境向け月額サービスの構築等、新しいサービスの販売に取り組んでいます。部が一丸となってお客様と共に力を合わせ、結果に固執し、常に向上心を持って働いていきたいと思います。引き続きiビジネス推進部を宜しくお願い致します。

■東京／上段左から、村谷、大野、佐藤、浅窪、陳、竹川、中村
中段左から、阿部、東、山瀬、宮本、植野、志水、大島、仁平
下段左から、坂元、山崎、藤山、降旗、松浦
■関西／左から長谷川、砂川、川瀬
■情報管理課／上段左から、大林、岸本
下段左から、田端、熊谷
■柏倉庫／左から、岡部、竹村

スタッフのスキ×コレ！

私たちが今ハマっているモノをご紹介します！

植野 正徳

SELF

人工知能アプリ「SELF」は「寂しい、疲れた」などの愚痴に付き合ってくれたり、恋愛、性格の診断までしてくれるコミュニケーションロボットです。

ユーザーの声は“このロボットとやり取りしていたら、知らぬ間に泣いてしまっていた”“自分に自信を持つ上で大切なことを、優しい言葉の中に織り交ぜて教えてくれています”“人工知能アプリ「SELF」が無二の親友に。結構幸せです！”

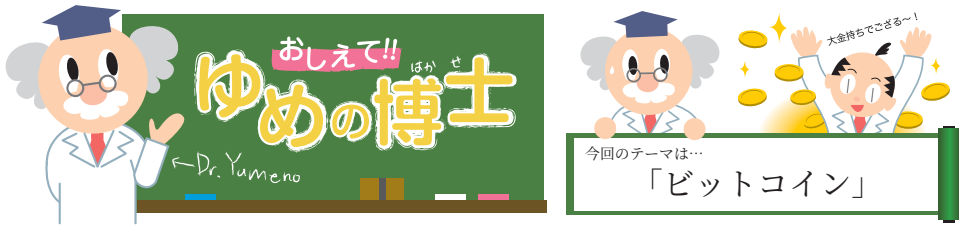
これ本当？て思ったそこのアナタ。今すぐダウンロードして、体験してみて下さい。

大島 千明

SKY TICKET

私のお勧めはSKY TICKETという格安航空券予約アプリです。株式会社アドベンチャー（東証マザーズ上場）が同名のサイトを運営しており、そのアプリ版です。国内・海外の格安航空券（LCC含む）の予約が簡単にできます。アプリが使いやすく、お得なチケットを探しやすいので、何度か利用しています。何ヶ月か先の航空券も格安で出ているので、先にスケジュールを決めてしまうのがお勧めです。

働き方改革とは休み方改革である、とも言われているようですが、こういったサービスを使って、節約しながらリフレッシュしてもいいかもしれませんね。



博…ゆめの博士　侍…助手侍

ビットコインって何？

博 ピー、ガタガタ。ピコピコ。おー、ようやく完成じゃ。

侍 この巨大な機械はいったいなんでござるか？

博 これはビットコインを発掘する装置なのじゃ。助手侍、ビットコインというのはじゃな…

侍 何と！コインを発掘するとは!! 財宝ざくざくでござるな。これで拙者も大金持ちでござる。

博 …そうなんじゃ、このスイッチを入れると発掘を開始するぞ。助手侍、お前がやってみるのじゃ。

侍 では、拙者がスイッチを入れてみるござる。ポチッとな。（スイッチを入れる）…ピコピコ…いつになったら、穴を掘り始めるのでござるか？

博 たわけっ！　ビットコインの発掘といっても、実際に地面を掘ってコインを発掘するわけではない！　お前さん、ビットコインについて何も分かっておらんようじゃのう。ビットコインというのはじゃな、インターネット上で使える「仮想通貨」の１つじゃ。

侍 おお、そうであったでござるか、早くそれを言ってほしかったでござる。

博 欲に目がくらんで全然話を聞こうとしなかったじゃろ…。

侍 拙者も、インターネット上で使える通貨であれば、Suicaを持っているでござる。ピッと電車にも乗れるし、買い物もできて便利でござるな。

博 早とちりするではない。それらは「電子マネー」と言われており、ビットコインなどの「仮想通貨」とは全く別モノじゃ。

侍 何が違うでござるか？

博 「電子マネー」には管理者がおるじゃろ。例えばSuicaであれば「JR東日本」が管理しておる。

侍 博士！それくらい拙者にも分かるでござる。誰かがしっかり管理していないと、みんなの残高が分からなくなり、大混乱になってしまうでござるよ。

博 じゃがな、驚くことなかれ、「仮想通貨」には特定の管理者がおらんのじゃ！

侍 なんたること！責任者がいない通貨なんぞ、信用できないでござる！悪者に情報を改ざんされたらおしまいでござる。

博 いや、心配することはない。特定の管理者がいなくても安心できるのじゃ。

信用の仕組み「ブロックチェーン」

博 たとえて言うと、電子マネーとは、王様が国民の取引を全て管理しておる。国民が他の人にお金を送りたければ、王様にお願いして、王様が持っている取引台帳を書き換えて貰うことになるじゃろ。

侍 王様にお願いすれば安心でござるな。

博 はたしてそうじゃろうか？もし王様が取引台帳を机の上に出しっぱなしで帰ってしまったらどうなる。その隙に悪者が台帳を書き換え、不正にお金が盗まれてしまうかもしれない。管理者がいても確実に安心とは言えんのじゃ。一方、仮想通貨とは、それぞれの町の広場に大きな黒板があると思ってほしい。ある国民が他の人にビットコインを送るときは、全部の町の黒板に、インターネットを通じて同じ取引情報を書き込んでもらうんじゃ。各町の黒板はだれでも見ることができる。こうしておけば、悪者は改ざんできんじゃろ？

侍 なるほど！黒板が１枚だけでも改ざんされたら、いずれ誰かに気づかれてしまうということでござるな。

博 そういうことじゃ。こういった仕組みをコンピュータネットワークを使って実現したものを「ブロックチェーン」と呼んでおる。ビットコインは、この仕組みを使って信用を得ているのじゃ。

ビットコインの発掘

侍 拙者、ビットコインについて分かった気がするでござる。では発掘を再開するでござる。

博 こら！この発掘マシンが何をしているか分かっとらんな？

侍 …言われてみればそうでござる。

博 ビットコインを発掘するというのはいわば各町の黒板に取引情報を書き込む仕事をし、その報酬としてビットコインを貰うことなんじゃ。このことは、「マイニング」とも呼ばれておるぞ。

侍 誰でもその仕事を担当できるでござるか？

博 世界中で、難しい計算問題をはじめに解いた人が担当するんじゃ。問題は10分おきに出され、毎回担当者は変わる。

侍 ということは、この発掘マシンは、その計算問題を世界中のだれよりも早く解いて、仕事の報酬をもらうための機械ということでござるか！

博 そういうことじゃ。

侍 では今度こそ、発掘を再開するでござる。スイッチオン！

博 …順調にマイニングを行っている様じゃな。

侍 やった、これで我々も大金持ちでござる。

博 そうじゃ。ようやくわしのすごさが分かった様じゃな。（ばちっ！部屋が突然真っ暗になる）

侍 何でござるか！

博 …どうも電気の使いすぎでブレーカーが落ちた様じゃ…。

侍 この機械は、そんなに電気を使うんでござるか？

博 しまった。電気代のことを全く考えておらんかった。電気代を計算してみるか…うーん、これは大赤字じゃ。貰えるビットコインより、支払う電気代の方が、圧倒的に高額じゃ…。

侍 それでは、大金持ちは夢と消えたというわけでござるか…。

ミタニトピックス

KLTグループのご紹介　～シンガポールを中心として東南アジア各国で展開～

KLTグループはコン・リエン・トレーディング・カンパニー、サンテック・シーリング、コン・リエン・マリンの３社から成り、それぞれ石化、医薬品・食料品、船舶といった異なる販路を持っています。ガスケット製品（パイプや配管の継ぎ目に使用し、内容物の漏れや異物混入を防ぐための固定用シール）を輸入しシンガポールを中心として東南アジア各国の製油所、工場、船舶などに加工販売しています。

KLTグループはガスケット製品の販売ではシンガポールにおいて市場シェアが高く、将来的にもプラント向けなどのガスケット需要は堅調と見込まれています。

発行元／三谷商事株式会社 情報システム事業部 夢の架け橋編集室 〒910－8510 福井市豊島1丁目3番1号（第3三谷ビル）☎0776・20・3102 発行責任者／岡田 英男 発行日／平成30年10月1日

GOUKA PRESENT FOR YOU!!

アンケートに答えて
Amazon
Echo Spotを
もらっちゃおう！

Amazon Echo Spot

＼3名様に当たる!!／

●応募方法
同封のアンケート用紙にご回答いただき、下記FAX番号にお送りください。
FAX：0776－20－3104

●締切　平成30年10月31日
※プレゼントは11月下旬発送予定
※当選者の発表は賞品の発送を以て代えさせていただきます。

【表紙の写真】クラウン防災（株）
～グループ初となる防災関連事業～

福井県下での消防設備点検・施工、消防向け資機材販売のほか、高精度の気密測定や、シェルター向けのフィルトリングシステムの構築を行っています。クラウン防災には国内では希少な、”ドアファンテスト”という世界基準の空間気密測定技術があります。「ガス消火設備の稼働時安全性の検証」、「環境性能の高い高付加価値ビル施設での気密測定」など、全国からの様々な引き合いが有り、国内最多のテスト実績とノウハウを持っています。”防災”という社会貢献的意義の高い事業への取り組みと、既存の各事業との相乗効果を目指します。

編　集　後　記

■製品紹介を担当しました。趣味の一つが筋トレなのですが、VRで空を飛ぶ体験をしながら体幹を鍛えられる装置もあるそうです。これからも面白そうなものにアンテナを張りつつ、編集を楽しんでいきたいと思います。（坂田）

■先日ひょんなことから焚火台をいただきました。原稿作成時は夏だったので夜も暑くて出来なかったのですが、そろそろ秋本番。夜長を目一杯楽しみたいと思います！　（海苔）

■部門紹介を担当しました。たくさんの便利なアプリが無料でDLできる時代です。自分に合うアプリを探して、もっと活用していきたいと思いました。（青い子）

■ゆめの博士を担当しました。夢の架け橋にかかわらせて頂くのは初めてでしたが、原稿を書くためにいろいろ調べたこともあり、結果的に自分の勉強になりました。良い機会だったと思います。（HAYA）

■自社のパッケージ商品の大幅なアップデートについてBusiness Solutionで特集しました。大幅なシステムのアップデートは大変な作業ですが、お客様の「便利になった」の一言が励みになります。（りょーま）

■お客様と編集員の皆様のご協力頂き、大きな問題もなく、第75号を発行する事ができました。ありがとうございました。来年もどうぞ宜しくお願い致します。（どりちん）

三谷商事株式會社

情報システム事業部	〒910－8510 福井市豊島1－3－1（第3三谷ビル2F）	☎（0776）20-3102
東京支店	〒171－0033 豊島区高田3－28－2（FORECAST高田馬場1F）	☎（03）5949-6226
中部支店	〒460－0002 名古屋市中区丸の内2－12－13（丸の内プラザビル6F）	☎（052）220-0177
豊田営業所	〒471－0034 豊田市小坂本町1－13－11（富士火災豊田ビル4F）	☎（0565）32-0061
関西支店	〒532－0003 大阪市淀川区宮原3－5－24（新大阪第一生命ビルディング12F）	☎（06）6399-4663
京都営業所	〒600－8216 京都市下京区西洞院通り木津屋橋上ル（辰巳ビル1F）	☎（075）343-0322
神戸営業所	〒650－0031 神戸市中央区東町126（神戸シルクセンタービル4F）	☎（078）333-5356
公共システム営業部	〒910－8510 福井市豊島1－3－1（第3三谷ビル2F）	☎（0776）20-3201
敦賀営業所	〒914－0076 敦賀市元町5－7	☎（0770）24-3028
福井支店	〒910－8510 福井市豊島1－3－1（第3三谷ビル3F）	☎（0776）20-3109
金沢支店	〒920－0025 金沢市駅西本町1－14－29（サン金沢ビル2F）	☎（076）222-2181
富山営業所	〒930－0008 富山市神通本町1－1－19（いちご富山駅西ビル1F）	☎（076）431-1045
パッケージビジネス推進部	〒171－0033 豊島区高田3-28-2（FORECAST高田馬場1F）	☎（03）5949-6226
iビジネス推進部		
関東グループ	〒171－0033 豊島区高田3－28－2（FORECAST高田馬場1F）	☎（03）5949-6211
関西グループ	〒532－0003 大阪市淀川区宮原3－5－24（新大阪第一生命ビルディング12F）	☎（06）6399-5250
技術管理課	〒910－8510 福井市豊島1－3－1（第3三谷ビル3F）	☎（0776）20-3102
ビジュアルシステム部		
東京営業所	〒171－0033 豊島区高田3－28－2（FORECAST高田馬場1F）	☎（03）5949-6220
大阪営業所	〒532－0003 大阪市淀川区宮原3－5－24（新大阪第一生命ビルディング12F）	☎（06）6399-3755
開発課	〒910－8510 福井市豊島1－3－1（第3三谷ビル2F）	☎（0776）20-3570
システム部	〒910－8510 福井市豊島1－3－1（第3三谷ビル3F）	☎（0776）20-3103
情報企画部	〒910－8510 福井市豊島1－3－1（第3三谷ビル2F）	☎（0776）20-3102
文教営業部		
東京文教課	〒171－0033 豊島区高田3－28－2（FORECAST高田馬場1F）	☎（03）5949-6226
関西文教課	〒532－0003 大阪市淀川区宮原3－5－24（新大阪第一生命ビルディング12F）	☎（06）6399-4663
京都営業所	〒600－8216 京都市下京区西洞院通り木津屋橋上ル（辰巳ビル1F）	☎（075）343-0322
神戸営業所	〒650－0031 神戸市中央区東町126（神戸シルクセンタービル4F）	☎（078）333-5356
広島営業所	〒730－0042 広島市中区国泰寺町1－8－20（国泰寺信愛ビル4F）	☎（082）545-5355
福岡営業所	〒812－0011 福岡市博多区博多駅前2－6－10（FKビル8F）	☎（092）473-0016

〈ホームページ〉http://si.mitani-corp.co.jp/　ご意見、ご感想をお待ちしております。